

## ごあいさつ

皆さまには、日頃より当社およびグループ会社にご格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

ここに、ほくほくフィナンシャルグループの「ディスクロージャー誌2013」をお届けいたします。

本誌は、平成24年度の業績と中期経営計画の概要ならびに各種戦略への取り組みなどをご紹介します。ぜひご一読いただき、当社に対するご理解の一助としていただければ幸いです。

日本経済は安倍政権発足以降、円安基調が続いており、輸出企業を中心に業績の回復が見込まれるなど明るい話題も多くなってまいりました。しかし、同時に低金利が継続するとの観測が強まっており、金融機関にとっては厳しい収益環境がしばらく続く見通しです。

このような環境の下で、当社は平成25年度より中期経営計画“GO for IT!”をスタートさせております。前中期経営計画では、お取引先数の拡大、預金量10兆円への足固め、3行共同利用システムの安定稼働などに取り組み着実に成果を上げることができました。しかし一方では、利ざやの縮小や役務利益の伸び悩み、経費率の高止まりといった収益面での課題、あるいは若手行員の増加に対応した人材育成や、コンプライアンス態勢強化の必要性など内部態勢面での課題も浮き彫りとなりました。

新中期経営計画では、平成27年度までの3年間を当社グループが「地域から親しまれ、頼りにされる金融グループ」を実現していくために、持続的な成長に向けた事業戦略の最適化に取り組む期間と位置付けております。地域のお客さまとのリレーションを強化するマーケット戦略の展開、営業力強化に向けた経営資源の再配分や人材の育成、公正堅実な企業文化の醸成および内部統制の強化に取り組んでまいります。



取締役会長 堰八 義博  
(北海道銀行 頭取)

取締役社長 庵 栄伸  
(北陸銀行 頭取)

また、傘下の北陸銀行と北海道銀行の営業エリアでは、北陸新幹線と北海道新幹線の開業を控えており、地域経済発展の起爆剤として期待されています。当社グループでも、地域経済の活性化に寄与すべく、広域金融機関としてのメリットを生かしたビジネスマッチングや海外進出支援等の取り組みを強化してまいります。

地域の信頼を得て、地域活性化に資することを通じてさらなる企業価値の向上に努めてまいります。今後とも、変わらぬご支援とご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成25年7月

### 経営理念

「ほくほくフィナンシャルグループ」は、広域地域金融グループとしてのネットワークと総合的な金融サービス機能を活用して、地域とお客さまの繁栄に貢献し、ともに発展しつづけます。

**地域共栄** ▶ 社会的使命を實踐し、地域社会とお客さまとともに発展します。

**公正堅実** ▶ 公正かつ堅実な経営による健全な企業活動を目指し、信頼に応えます。

**進取創造** ▶ 創造と革新を追求し、活力ある職場から魅力あるサービスを提供します。

### コーポレートマーク



垂直に伸びるゴールドのグラデーションは企業の成長性と収益性を表し、緩やかな弧を描くラインは広域地銀としてのネットワークを表現しています。また、落ち着いたブルーの正方形は、組織の揺るぎない安定性をイメージしており、その正方形の中に垂直のラインとカーブのラインを配置することによって、「ほくほく」の頭文字である「h」を表しています。

### CONTENTS

01	ごあいさつ	09	中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取り組みの状況	21	ほくほくフィナンシャルグループ概要
02	業績ハイライト	13	コーポレート・ガバナンス	23	北陸銀行概要
05	中期経営計画	15	コンプライアンスの取り組み	25	北海道銀行概要
07	CSRの基本方針	17	リスク管理の取り組み	27	企業情報
08	金融円滑化に向けて			28	店舗ネットワーク
				34	財務データ